

別記様式第1号の2（第3条、第51条の8関係）

消防計画作成①（変更）届出書

② 年 月 日

豊中市 ③ 消防署長 殿

④ 防火
防災 管理者

⑤ 住 所 _____
氏 名 _____

⑥ 管理権原者

住 所 _____

（法人の場合は、名称及び代表者氏名）

氏 名 _____

別添のとおり ④ 防火
防災 管理に係る消防計画作成①（変更）したので届け出ます。

防火対象物 又は 建築物その他の工作物 の所在地	⑦	
防火対象物 又は 建築物その他の工作物 の名称 (変更の場合は、変更後の名称)	⑧	
防火対象物 又は 建築物その他の工作物 の用途 (変更の場合は、変更後の用途)	⑨	令別表第1 (⑩)項
その他必要な事項 (変更の場合は、主要な変更事項)	⑪	
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄	
※こちらには何も記入しないで下さい	※こちらには何も記入しないで下さい	

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 「防火
防災」の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと。
- ※印の欄は記入しないこと。

〔消防計画作成(変更)届出書 記入例〕

※作成した消防計画を本届出書に添付してください※

項目	記入要領
① -「作成(変更)」-	「作成(変更)」のうち、該当しない文字を — で抹消します。
② 年月日	届出書の消防署への提出年月日を記入します。
③ 宛先	防火対象物(又は建築物その他の工作物)を所轄する消防署長宛とします。
④ -「防火」「防災」-	1 「防火」「防災」の文字については、該当しない文字を — で抹消します。 2 同一の届出書で防火管理に係る消防計画及び防災管理に係る消防計画の両方の届出を行うときはそのままにします。
⑤ 防火・防災管理者	事業所の防火(防災)管理者の住所(住民登録をしている住所)、氏名を記入します。
⑥ 管理権原者	1 当該事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入します。 2 法人の場合は法人の住所・名称及び代表者の職・氏名を記入します。 (例)〇〇市〇〇町一丁目1番1号 ○ 株式会社 代表取締役社長 ○○○○ 3 個人企業の場合は、住民登録をしている住所を記入します。 4 特定資産、不動産特定共同事業契約に係る届出は、複数の管理権原者が連名で届け出るか、又は代表管理権原者を定め、当該代表管理権原者名で届け出るものとします。
⑦ 防火対象物又は建築物その他の工作物の所在地	当該防火対象物(又は建築物その他の工作物)の所在地を記入します。
⑧ 防火対象物又は建築物その他の工作物の名称 (変更の場合は、変更後の名称)	1 当該防火対象物(又は建築物その他の工作物)の名称を記入します。 2 防火対象物(又は建築物その他の工作物)に入居して営業している店舗等の場合は、当該防火対象物(又は建築物その他の工作物)の名称を記入し店舗の名称、入居する階を()内に記入します。 なお、内部選任で消防計画を一括して作成する場合は、全ての事業所の名称、占有する階を記入します。 (例1)〇〇ビル(キャバレー〇〇 地下1階) (例2)××ビル 〇〇商事(株) 1階~4階 △△(株) 5階・6階 3 変更届出の場合は、変更後の名称を前1及び2の例により記入します。
⑨ 防火対象物又は建築物その他の工作物の用途 (変更の場合は、変更後の用途)	1 当該防火対象物(又は建築物その他の工作物)の用途を記入します。 (例)特定用途の複合、学校、事務所 2 防火対象物に入居して営業している店舗等の場合は、当該防火対象物の用途を記入し入居している店舗等の用途を()内に記入します。 (例)特定用途の複合(カラオケボックス)
⑩ 令別表第1	1 前(9)で記入した用途を、政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により記入します。 (例) (12)項イ、(15)項、(16)項イ 2 防火対象物(又は建築物その他の工作物)の一部に入居して営業している店舗等の場合は、当該防火対象物(又は建築物その他の工作物)の政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分を記入し、入居している店舗等の政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分を()内に記入します。 (例) (16)項イ(2項ニ)
⑪ その他必要な事項	1 当該事業所の防火・防災管理者の連絡先の電話番号を記入します。 2 当該事業所の従業員数を記入します。 3 変更届出の場合は、主な変更事由を記入します。 (例)「消防計画の内容変更」「用途の変更」「建物の増改築による変更」「防火(防災)管理者の変更」「管理権原者の変更」 4 その他必要な事項を記入します。 5 記入内容が多岐にわたる場合は、別紙として添付します。